



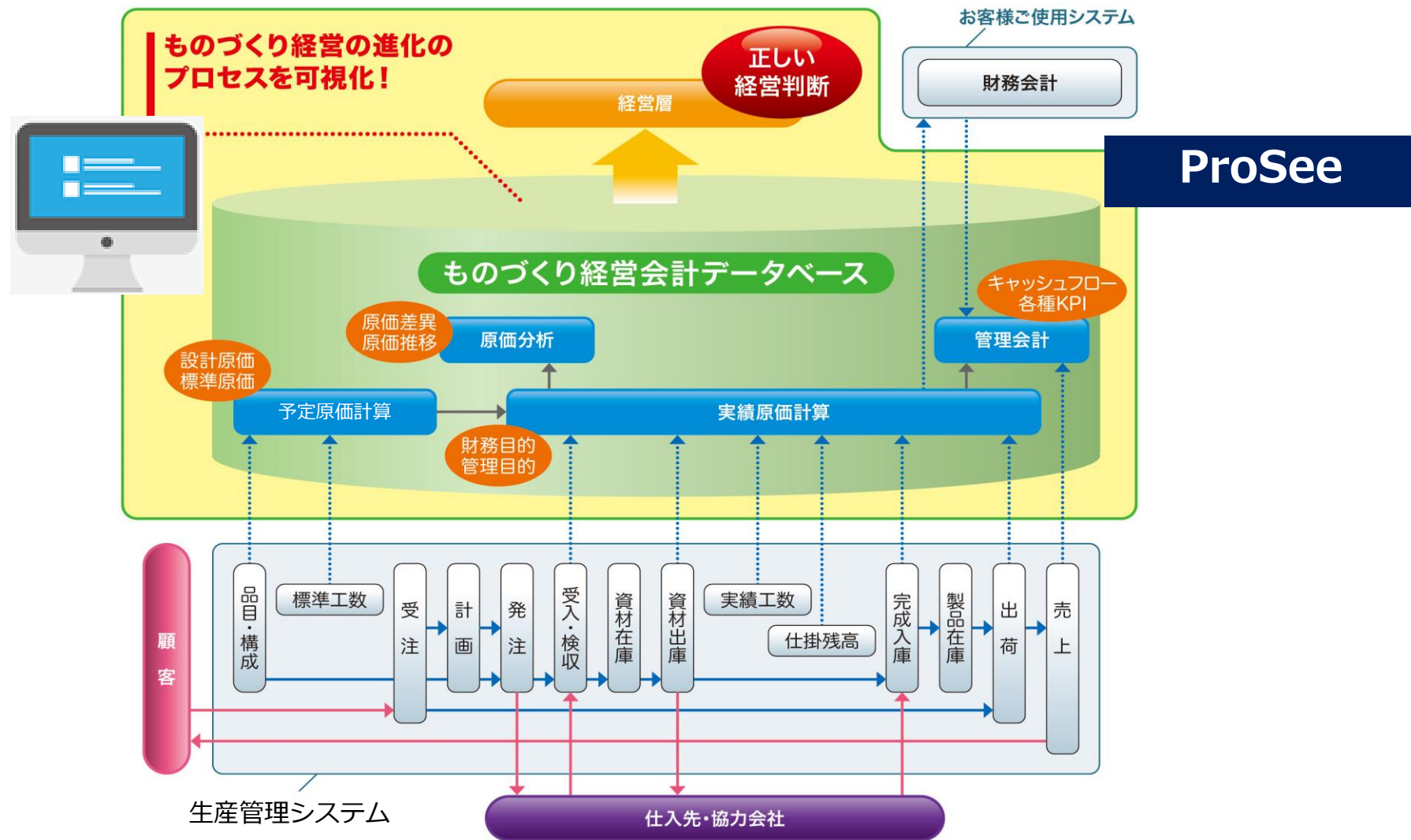
ものづくり経営ダッシュボード

ProSeeとは



- ☐ ProSee の概要
- ☐ なぜ、必要なのか
- ☐ ProSee の機能、事例
- ☐ システム導入の勘所

ものづくり経営ダッシュボード ProSee とは



主要アウトプット（実績原価計算）

原価計算表（総合原価計算）

原価計算表(総合)

検索条件

または

項目

値

条件

ソート順

降順

集計

経年月

201602

と同じ

組番号

1

オーダー情報

経年月

組番号

名称

分類コード

分類名

品目コード

品名

201602

1B-221142301341

xxxxxx

104

生産-4

X33-1142301341

xxxxxx

201602

1B-221142301391

xxxxxx

104

生産-4

X33-1142301391

xxxxxx

201602

1B-221142301520

xxxxxx

104

生産-4

X33-1142301520

xxxxxx

201602

1B-221142302262

xxxxxx

104

生産-4

X33-1142302262

xxxxxx

前頁

次頁

全て表示

表示件数: 134件 1/1 頁

総合原価計算表

経年月: 201602

組番号: 1B-221142301520

名称: xxxxxx

分類コード: 104

分類名: 生産-4

月初仕掛品

月末仕掛品

当月

投入高

実際出来高

投入高

実際出来高

直材費

0

0

1,687

1,687

1,687

1,687

自製直材費

直労費

0

0

722

722

722

722

設備加工費

製造間接費

0

0

527

527

527

527

合計

0

0

2,936

2,936

2,936

2,936

明細

合計

品目コード

品名

完成数

材料費配分基準

材料費配分基準率

直材費

自製直材費

X33-1142301520

1

1,687

100%

1,687

0

1,687

0

原価計算表（個別原価計算）

原価計算表(個別)

検索条件

または

項目

値

条件

ソート順

降順

集計

経年月

201602

と同じ

製造番号

1

オーダー情報

経年月

製造番号

名称

品目コード

品名

工程順序

ロットNo

ロット数

完成数

着手日

201602

1A-151050-1064

xxxxxx

1A-151050-1064

xxxxxx

10

0

2015/07/01

201602

1A-151050-1069

xxxxxx

1A-151050-1069

xxxxxx

10

4

2015/08/01

201602

1A-151086-1065

xxxxxx

1A-151086-1065

xxxxxx

10

1

2015/06/01

201602

1A-151086-1070

xxxxxx

1A-151086-1070

xxxxxx

5

2

2015/07/01

前頁

次頁

全て表示

データ件数: 121/121件

個別原価計算表

経年月: 201602

製造番号: 1A-151086-1065

名称: xxxxxx

品目コード: 1A-151086-1065

品名: xxxxxx

2015/06

2015/07

2015/08

2015/09

2015/10

2015/11

2015/12

2016/01

2016/02

累計

直材費

35,995

103,630

1,502,521

24,000

23,840

140,097

38,431

1,868,514

自製直材費

12,146

218,889

8,040

232,354

3,075

1,574

476,078

直労費

11,348

11,348

設備加工費

製造間接費

4,463

12,849

186,283

3,360

3,336

19,612

5,379

235,282

計

52,604

335,368

1,696,844

27,360

259,530

174,132

45,384

2,591,222

出来高

509,166

509,168

262,148

1,280,482

追加原価

設備完成高

費用

差額

計

509,166

509,168

262,148

1,280,482

仕掛品

52,604

387,972

2,084,816

2,084,816

2,112,176

2,371,706

2,036,672

1,527,504

1,310,740

1,310,740

繰高

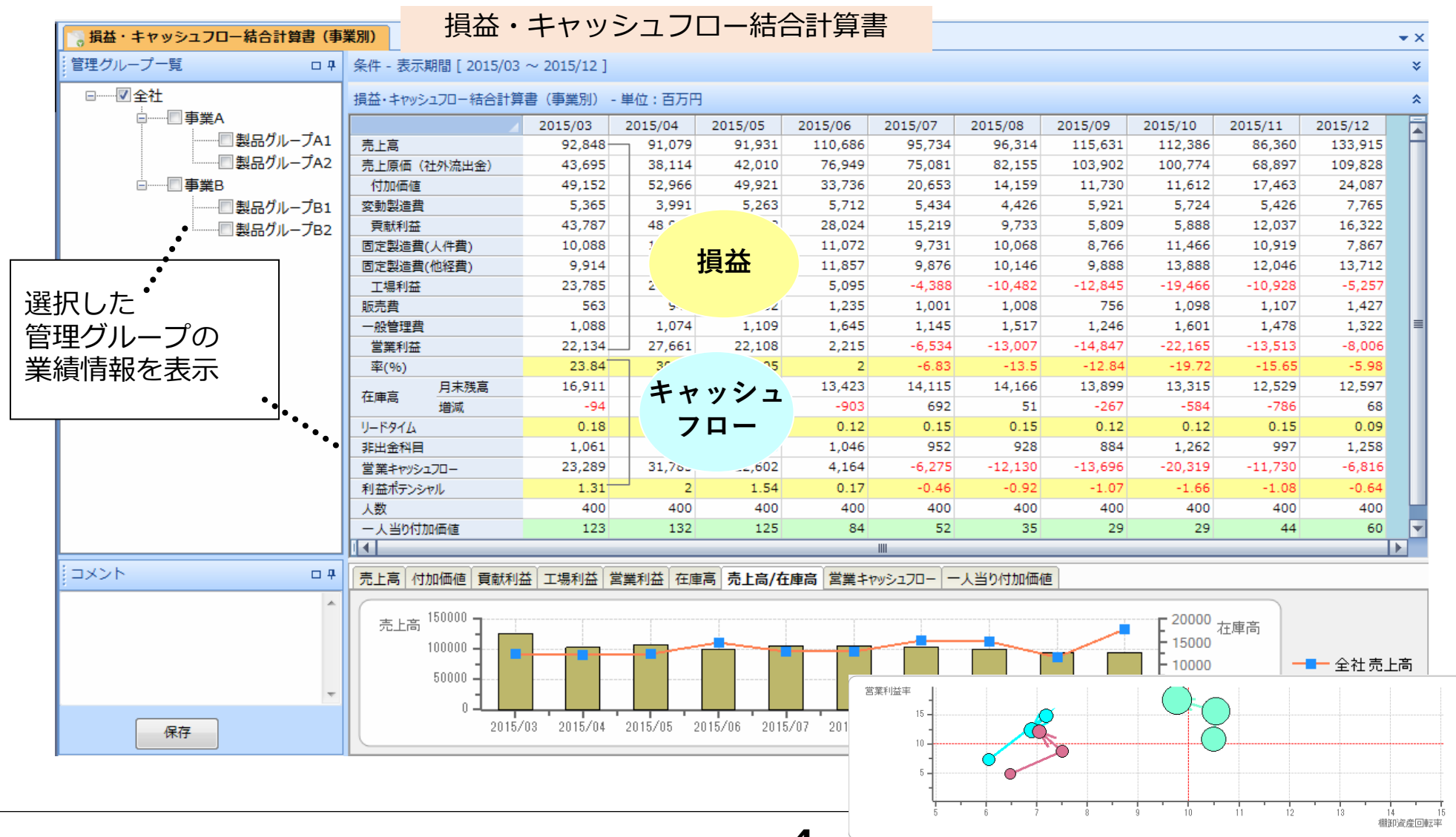
繰高

繰高

明細

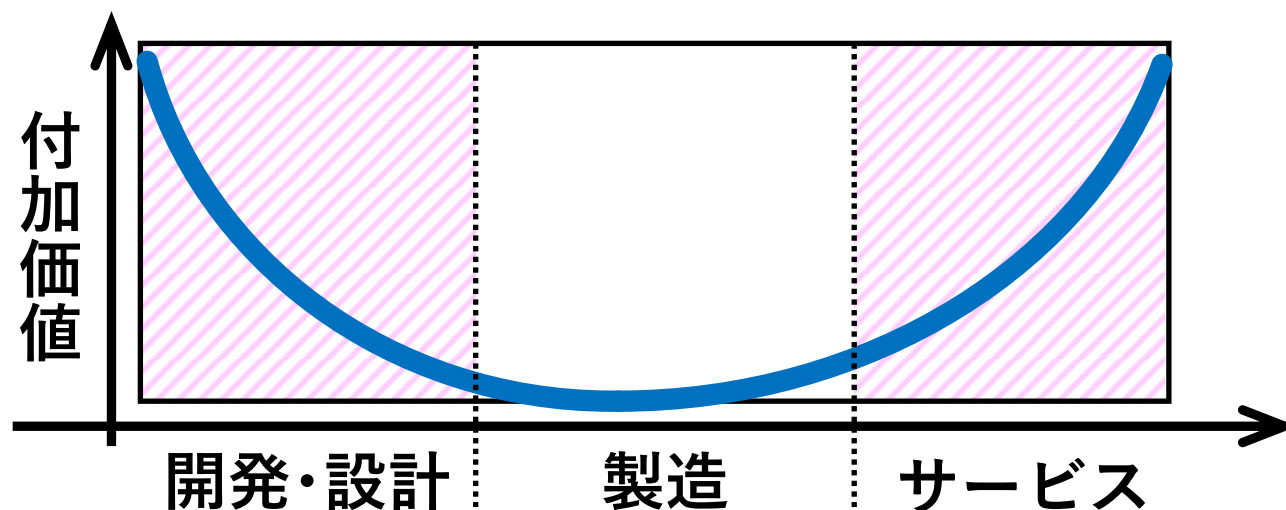
合計

主要アウトプット（管理会計）



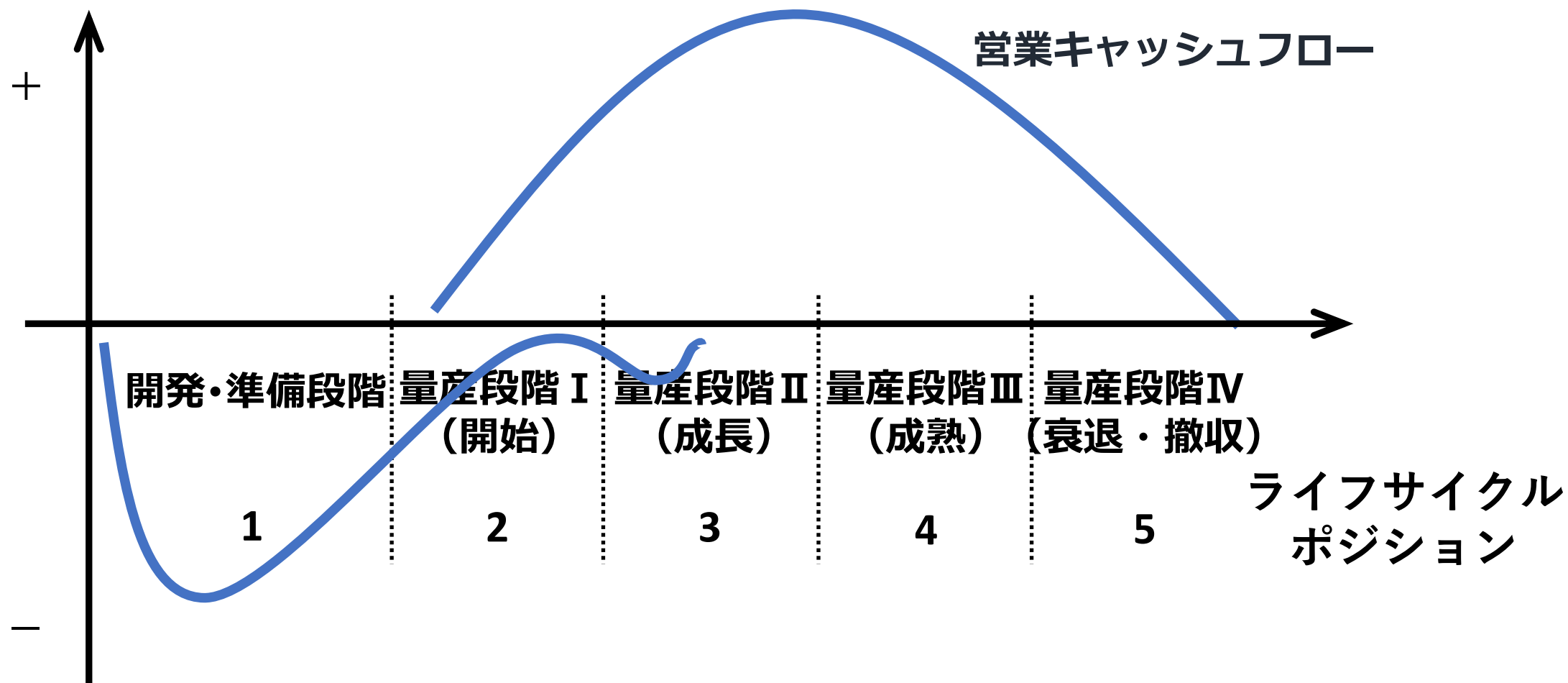
- ☐ ProSee の概要
- ☐ **なぜ、必要なのか**
- ☐ ProSee の機能、事例
- ☐ システム導入の勘所

- 海外展開の進展
- 垂直統合型から水平分業型へ

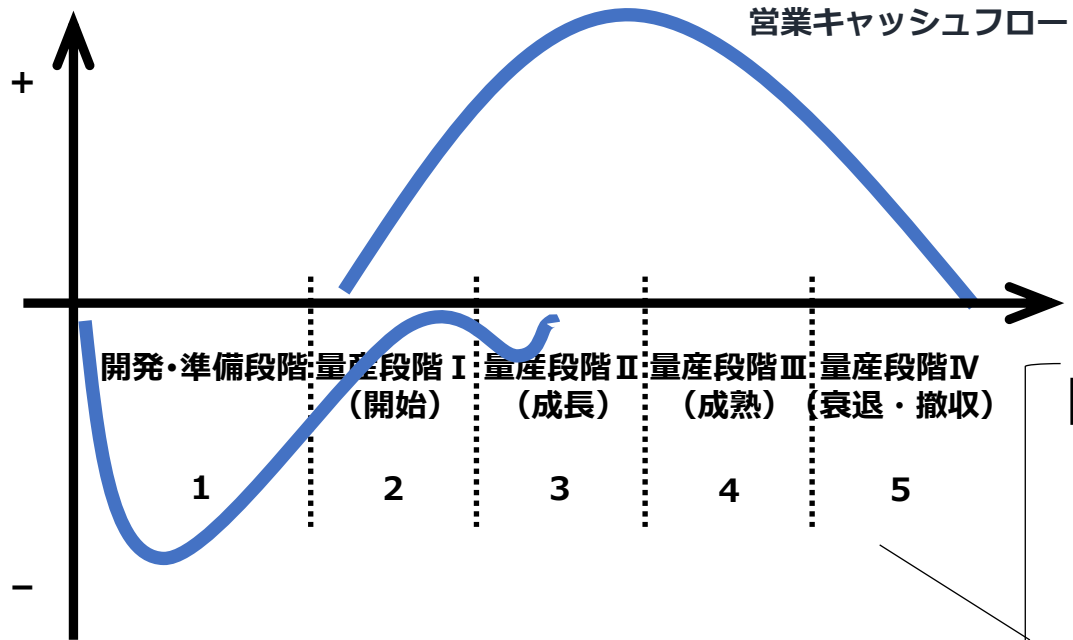


本当？
数値化できる？

プロダクト会計（製品生涯収益）



プロダクト会計とピリオド会計（期間の業績）



Product

//

//

//

a

b

c

d

Period
(期間)

財務会計

過去 現在 未来（計画、予測）

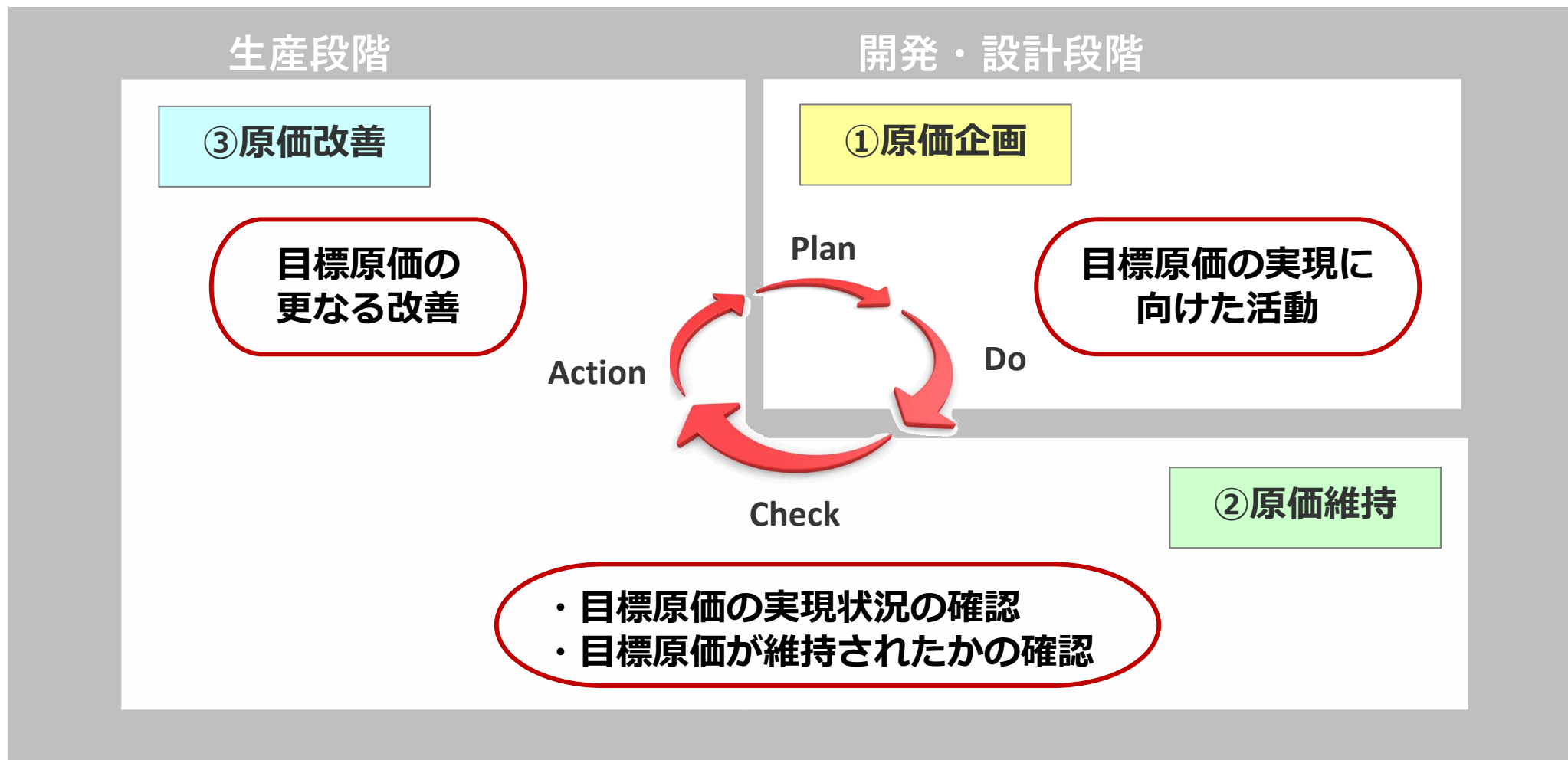
			営業キャッシュフロー					
		ライフサイクル ポジション	前期 (n-1)	当期 (n)	(n+1)	(n+2)	(n+3)	(n+4)
事業部X	製品a	成熟	3	7	8	1		
	製品b	衰退・撤収	2	1				
	(X 小計)		5	8	8	1	0	0
事業部Y	製品c	開始		-3	-2	5	5	2
	製品d	開発・準備	-10	-5	3	8	10	6
	(Y 小計)		-10	-8	1	13	15	8
全社計			-5	0	9	14	15	8

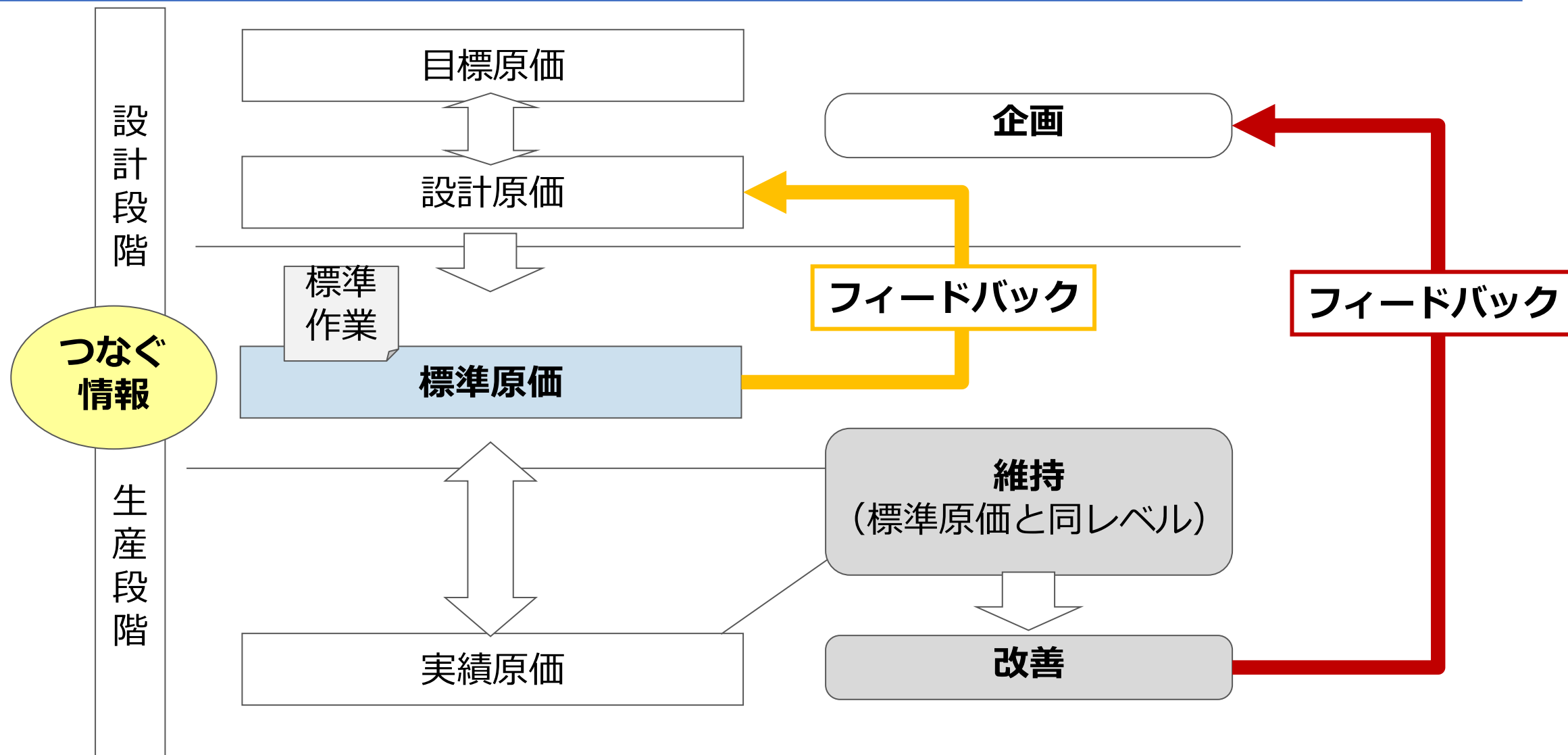
損益とキャッシュフロー

海外展開

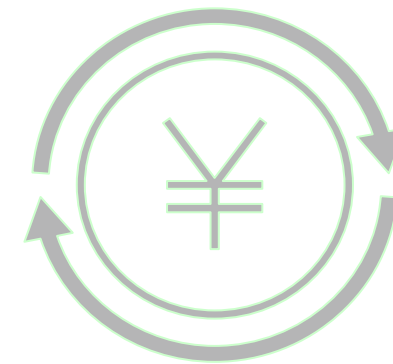
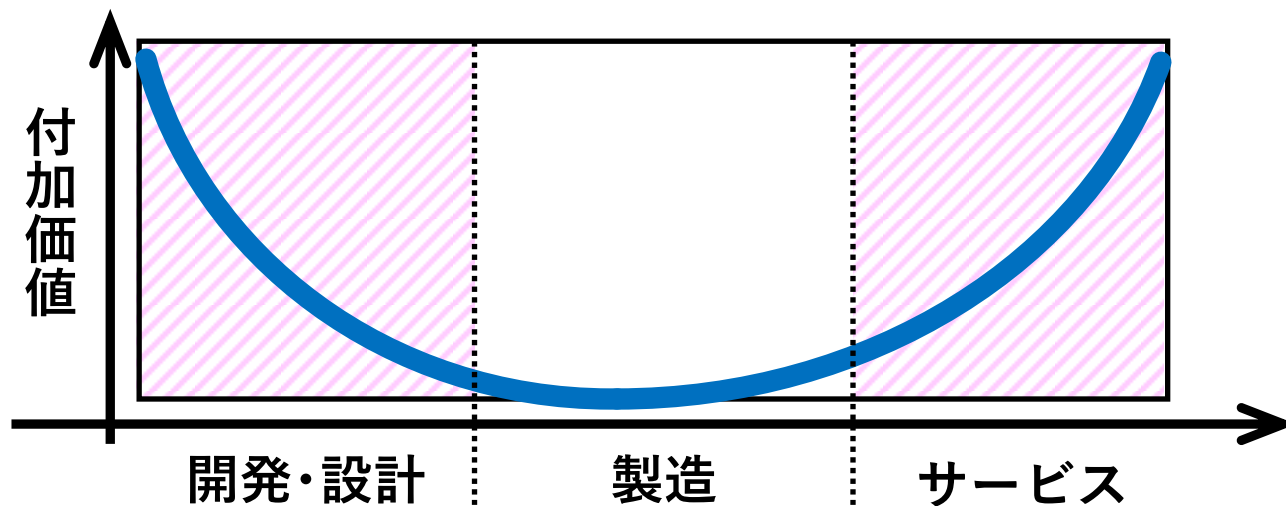
売上高		350	350
売上原価	材料費	200	200
	労務費	50	30
	経費	30	20
	合計	280	250
販売費及び一般管理費		20	20
営業利益		50	80
在庫	残高	30	130
	増（減）	30	100
営業キャッシュフロー		20	-20

営業利益－在庫増





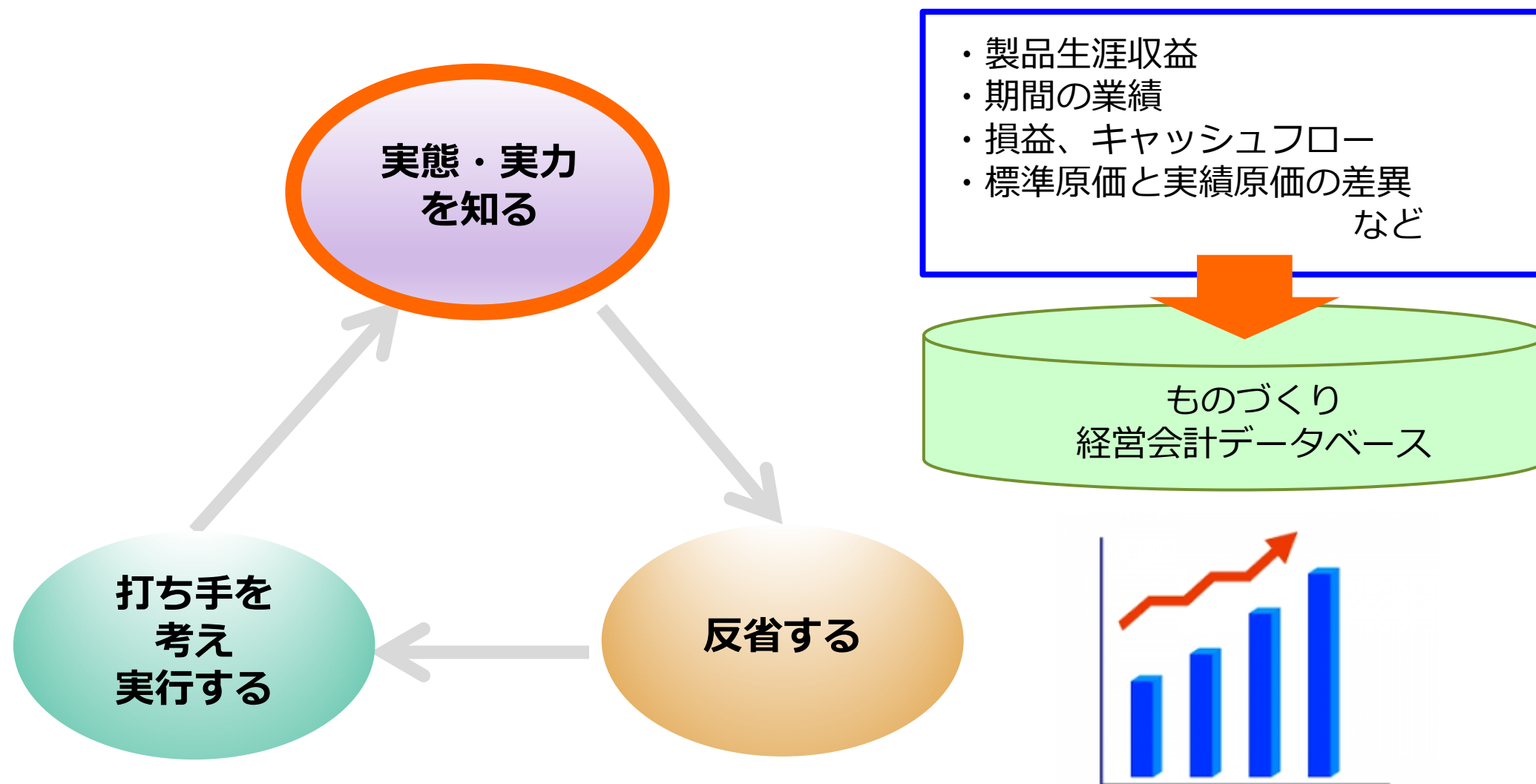
- リードタイムの徹底短縮（在庫削減）
- 真の原価低減活動（設計と製造の連携強化）



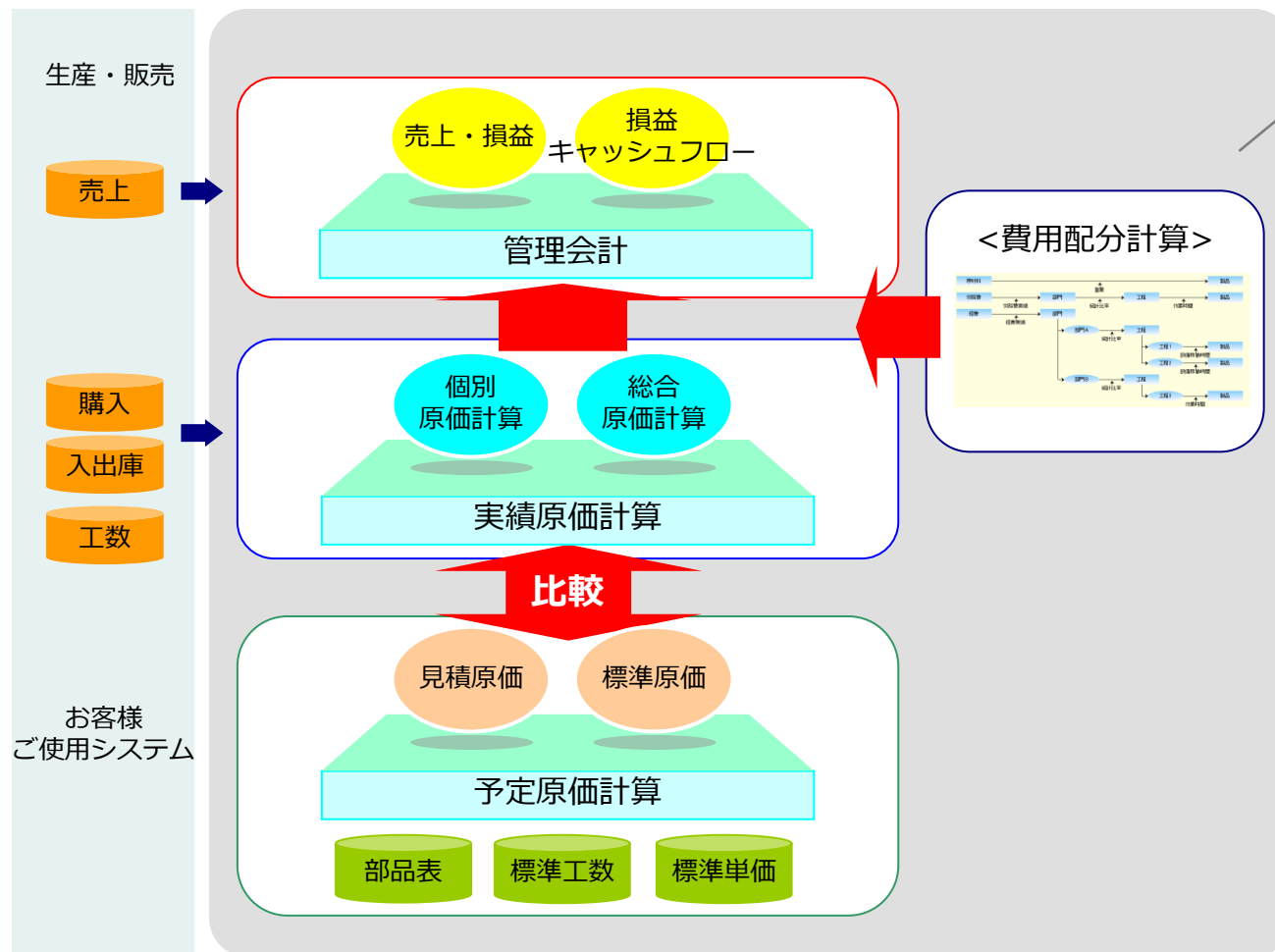
キャッシュフローの向上

数値化によって
自社のケース
を確かめる！

なぜ、経営ダッシュボードが必要なのか



- ☐ ProSee の概要
- ☐ なぜ、必要なのか
- ☐ ProSee の機能、事例
- ☐ システム導入の勘所



管理会計

売上・損益表、損益・キャッシュフロー計算書などの業績情報を作成します。

実績原価計算

入出庫などの実績データから在庫高、実績原価を算出します。

費用配分計算

費用（予定、実績）を何らかの基準で配分する計算を行います。

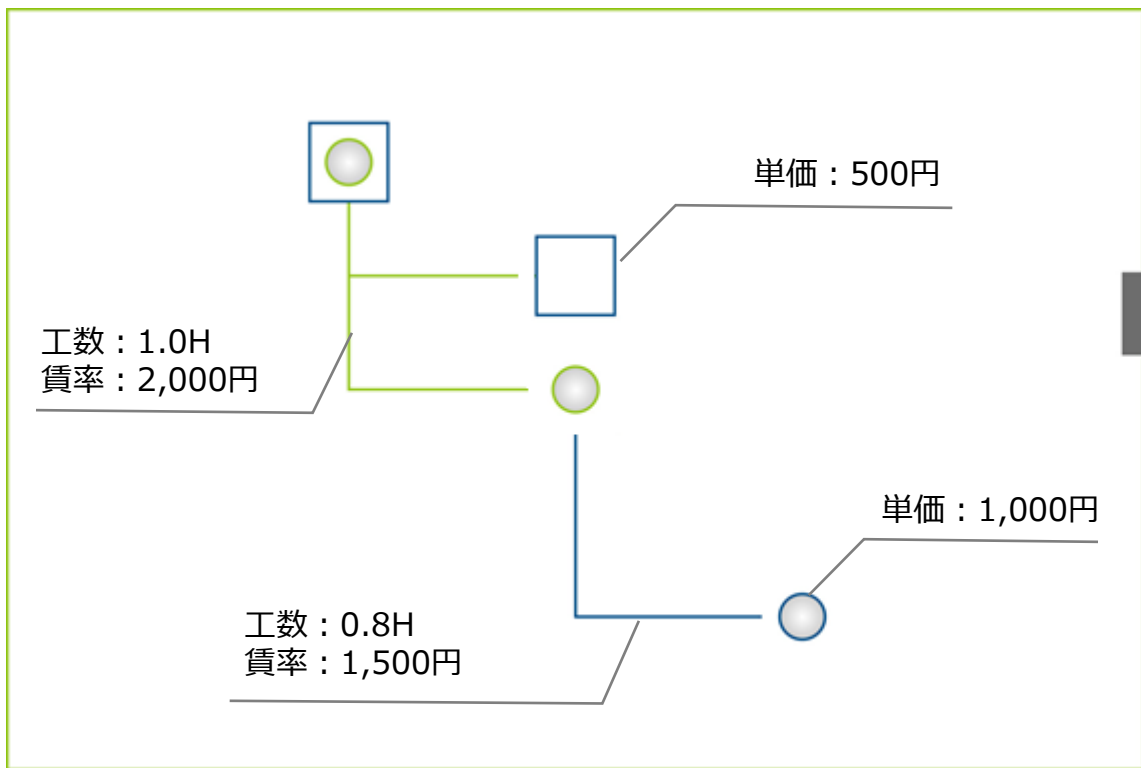
予定原価計算

部品表情報などから各製品の見積原価、標準原価を作成します。

**必要機能だけをご提供
段階導入も可能です！**

予定原価計算の概要

製造前の原価として製品1個当りの予定原価（見積原価、標準原価など）を、年期別（バージョン別）に作成します。

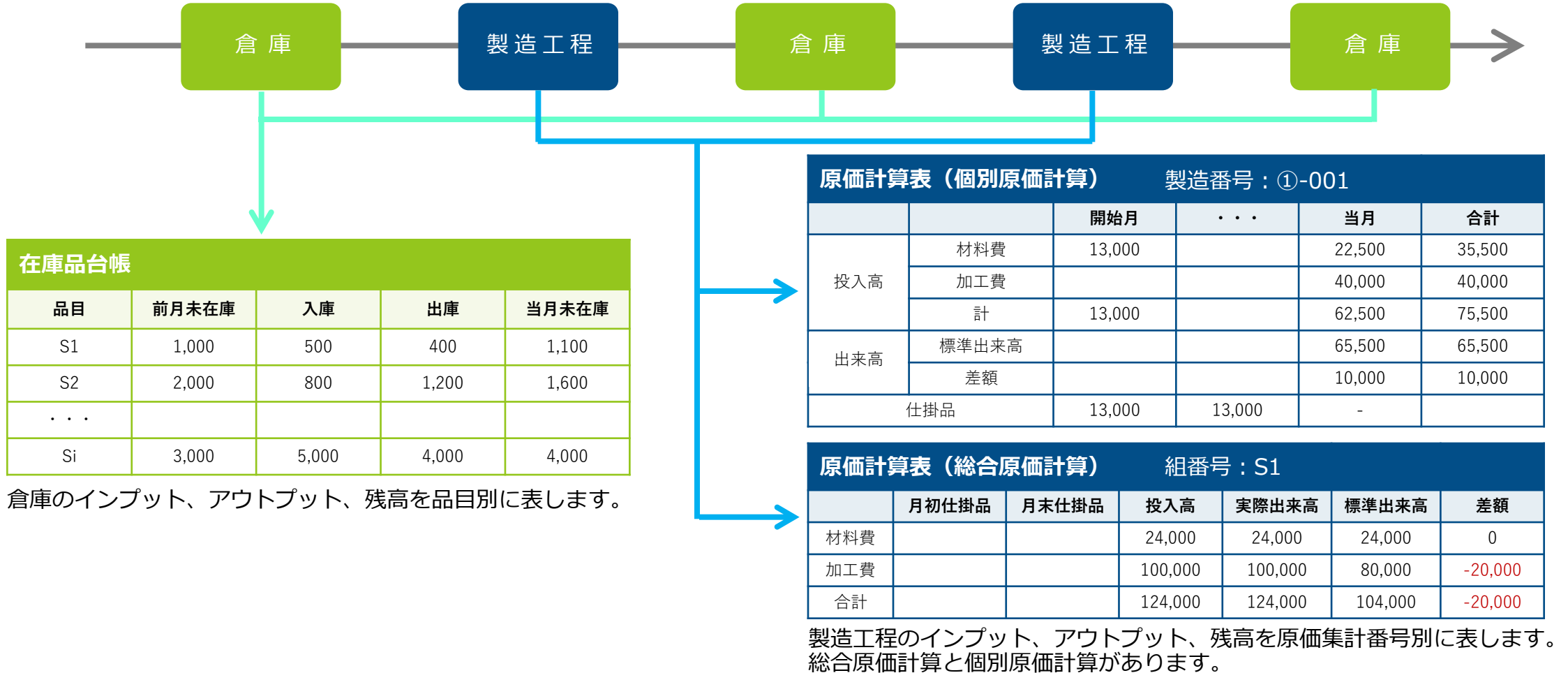


積上原価構成表					
品目	前工程	材料費	加工費	自工程 合計	積上原価
品目	前工程	材料費	加工費	自工程 合計	積上原価
品目	前工程	材料費	加工費	自工程 合計	積上原価
	2,200	500	2,000	2,500	4,700
		1,000	1,200	2,200	2,200
合計		1,500	3,200	4,700	

※ここで作成した標準原価を実績原価計算に組み込むことにより、標準原価計算（標準と実績の対比、差異分析）が可能になります。

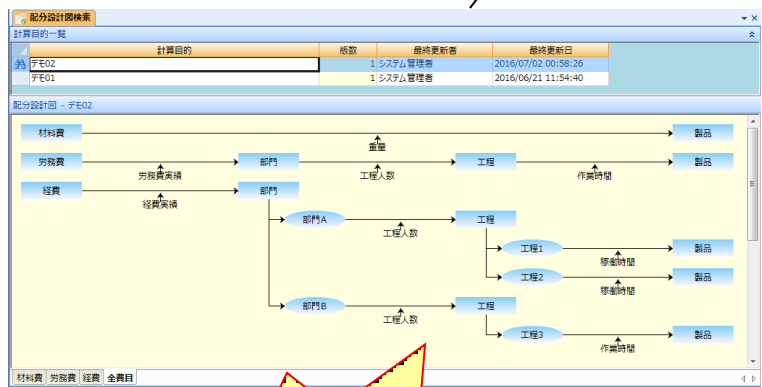
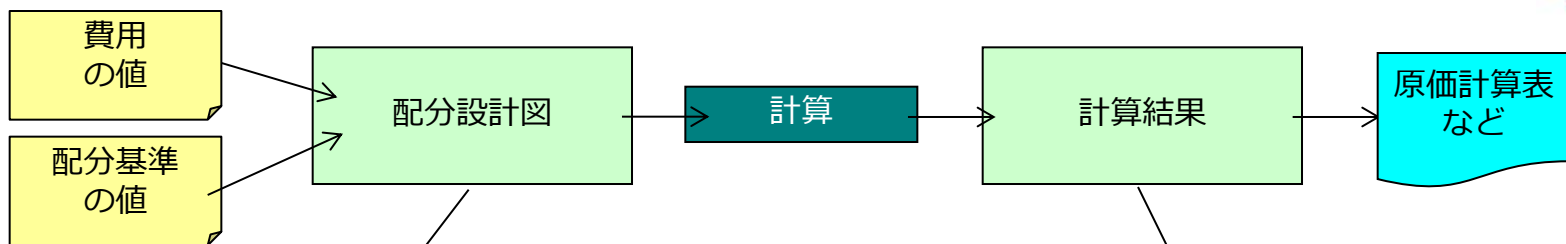
実績原価計算の概要

- ・実績原価計算は1ヶ月のお金の流れを下記の表で表します。
- ・「今月製造した製品はいくらでできたのか」、「月末の在庫はいくらあるのか」を算出します。



費用配分計算の概要

費用配分計算のプロセスを可視化する「ガラス張り原価計算法」を搭載しています。
費用配分計算のブラックボックス化を回避し、**原価情報の理解度、納得度を向上**します。



費目別原価構成表

検索条件

計算目的 DEMO02 原価工程位置 0 台あたり表示

計算結果一覧

計算結果名称	計算期間	ステップ数	計算処理日
DEMO02	2017/02/01~2017/02/28	3	2017/02/04 00:43

検索結果

合計	製品コード1	製品コード2	製造数	材料費	労務費	経費
350,000.00	S1	1	50.00	166,666.70	100,000.00	83,333.30
480,000.00	S1	2	40.00	333,333.30	80,000.00	66,666.70
610,000.00	S1	3	30.00	500,000.00	0.00	0.00
122,222.30	S2	1	50.00	0.00	0.00	0.00
97,777.70	S2	2	40.00	0.00	0.00	0.00
73,333.30	S2	3	30.00	0.00	0.00	0.00
152,777.70	S3	1	50.00	0.00	0.00	0.00
122,222.30	S3	2	40.00	0.00	0.00	0.00
91,666.70	S3	3	30.00	0.00	0.00	0.00
2,100,000.00	合計		360.00	1,000,000.00	0.00	0.00

費目別原価構成表

計算結果一覧

計算結果名称	計算期間
DEMO02	2017/02/01~2017/02/28

検索結果

材料費 (¥ 800,000.00)

配分基準: 部門人数

部門A(10.00/15.00) (¥ 400,000.00)

配分基準: 工程人数

工程1(6.00/10.00) (¥ 240,000.00)

配分基準: 製造数

S1100(50.00/120.00) (¥ 100,000.00)

S1200(40.00/120.00) (¥ 80,000.00)

S1300(30.00/120.00) (¥ 60,000.00)

工程2(4.00/10.00) (¥ 160,000.00)

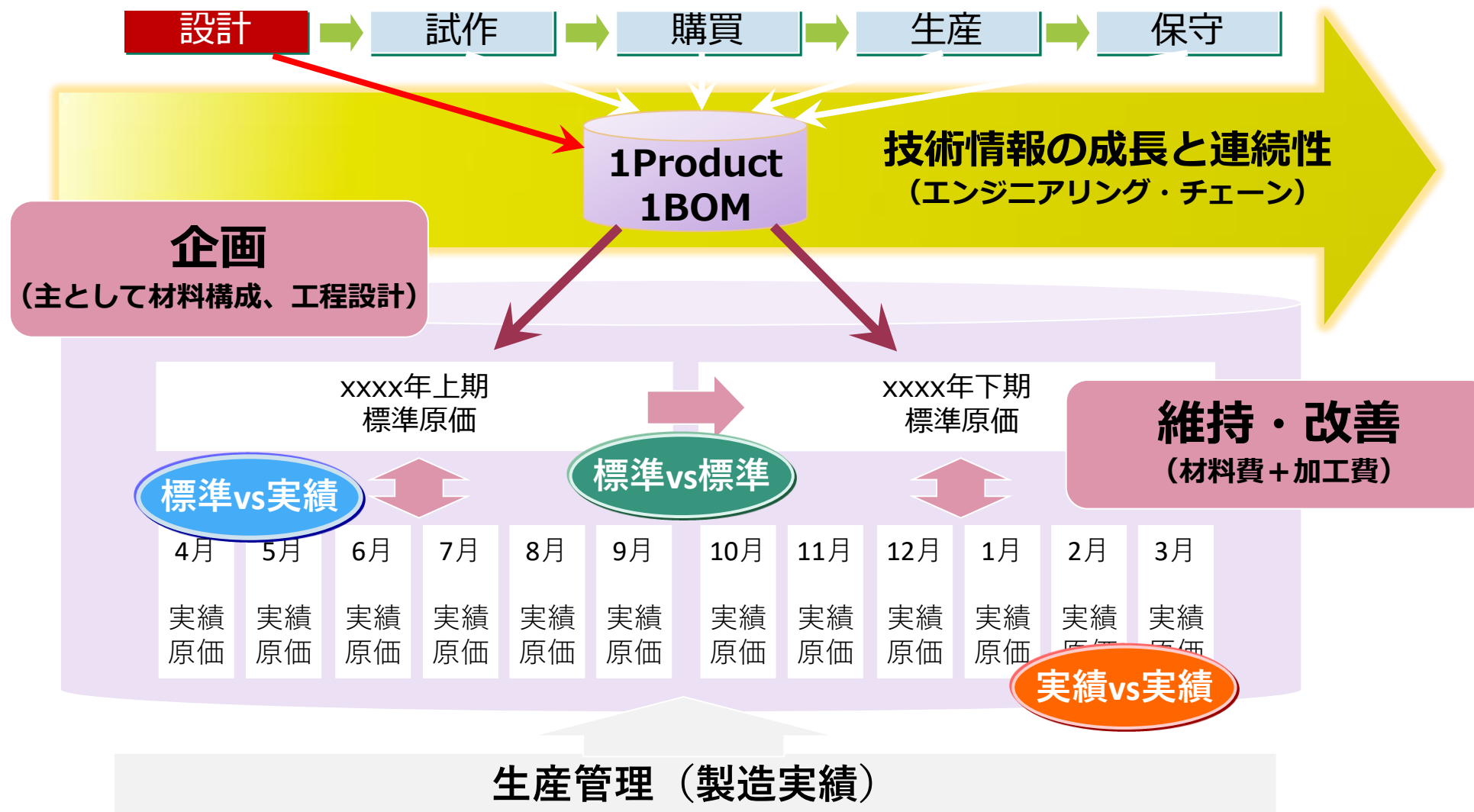
配分基準: 製造数

S2100(50.00/120.00) (¥ 86,666.70)

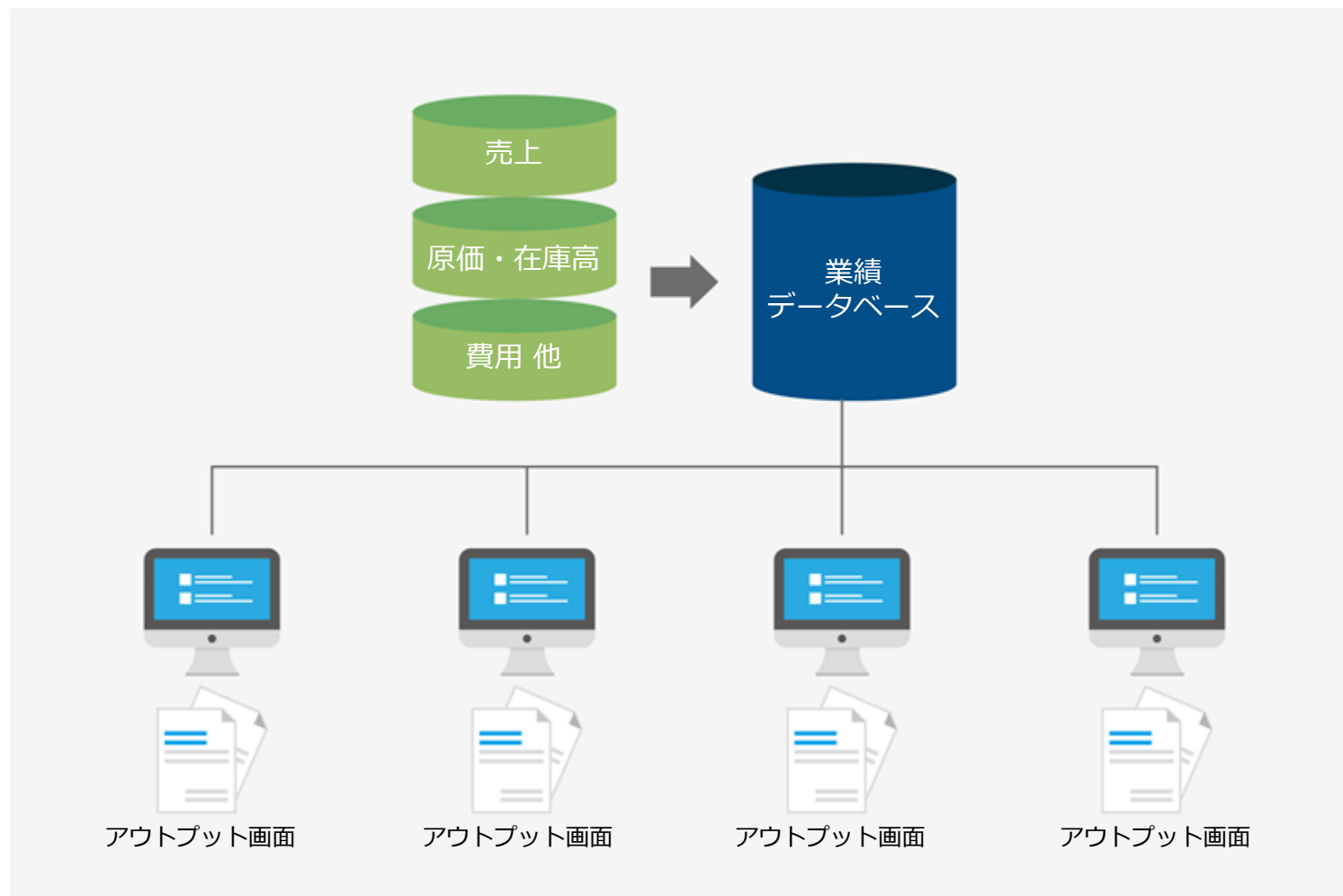
S2200(40.00/120.00) (¥ 53,333.30)

S2300(30.00/120.00) (¥ 40,000.00)

費用配分の
プロセスを
マウス操作で決定



正しい経営判断に役立つ業績データベースを構築します。



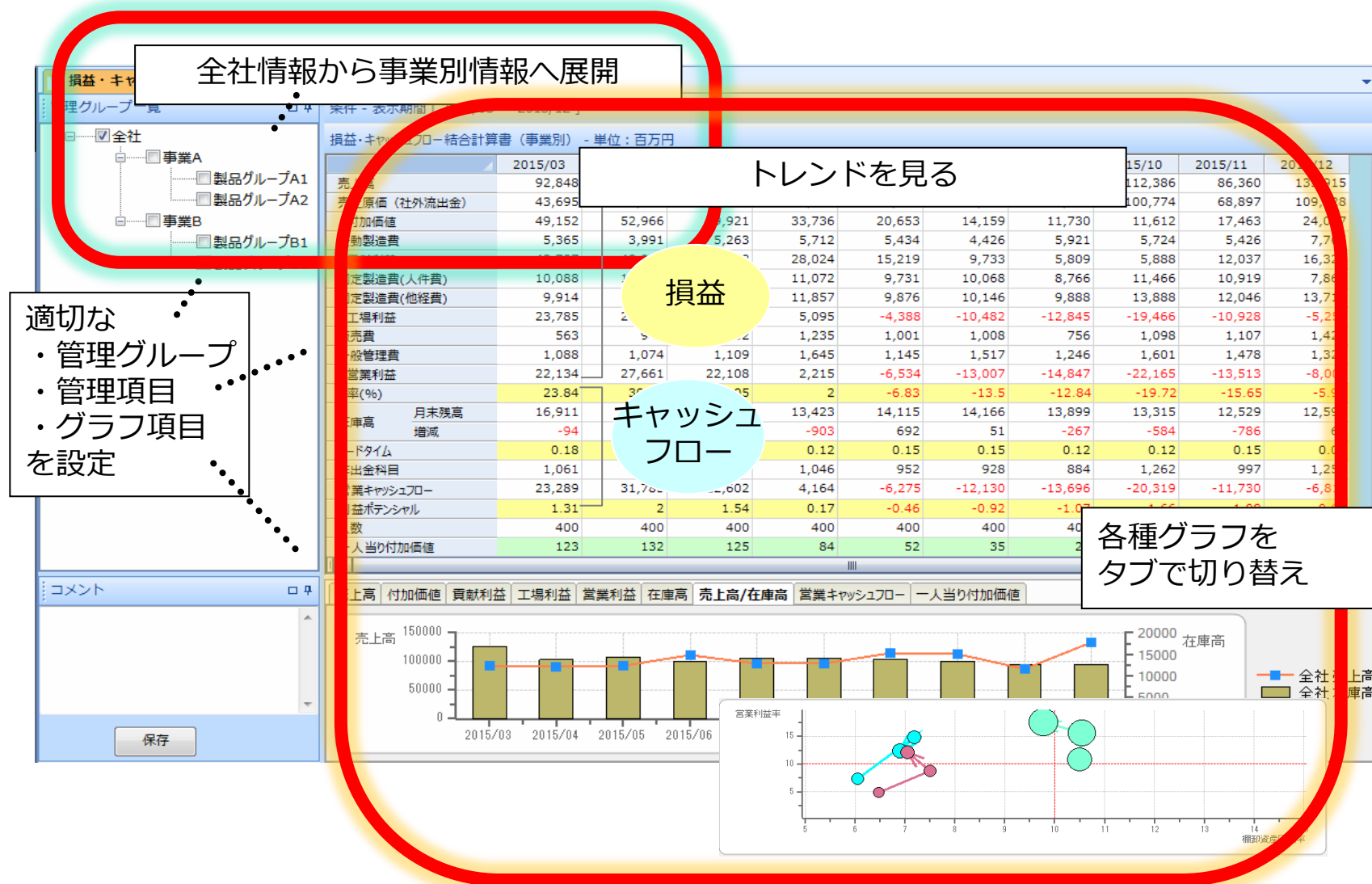
例)

売上・損益明細表

売上・損益集計表

損益・キャッシュフロー結合計算書

損益・キャッシュフロー結合計算書

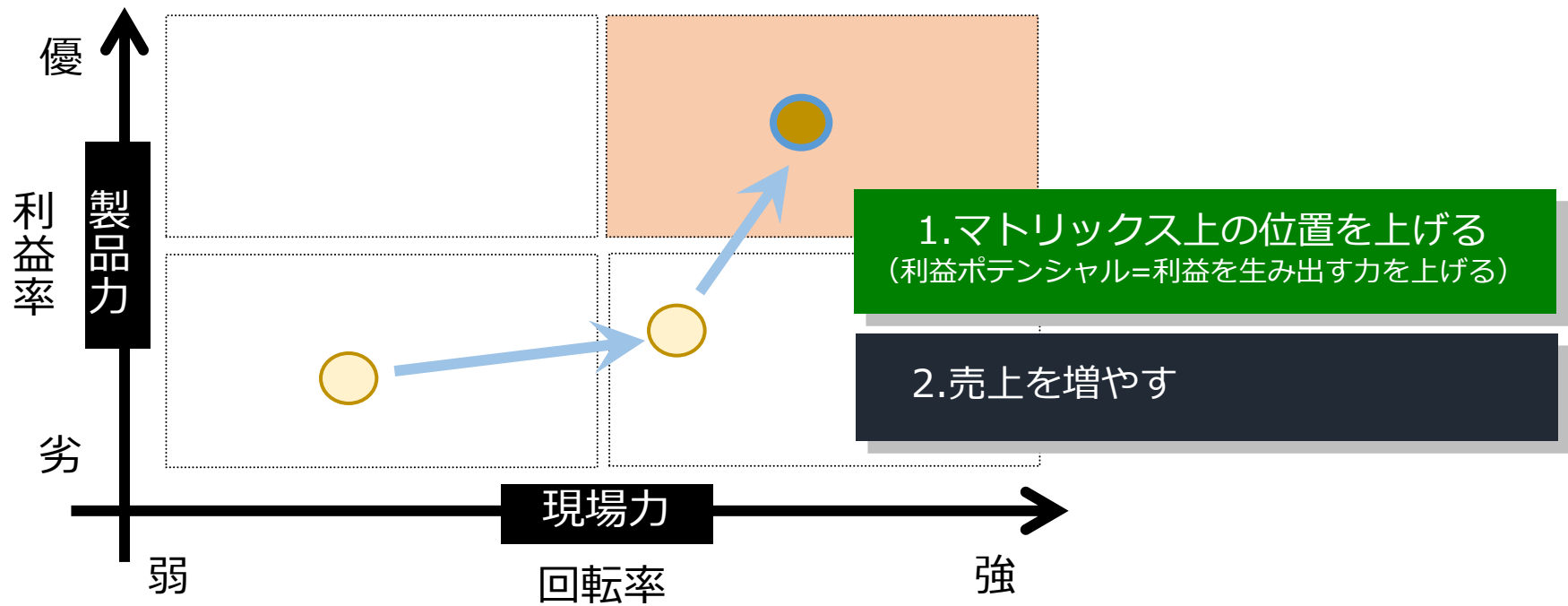


利益ポテンシャル指標（利益率×回転率マトリックス）

利益率要素

回転率要素

$$\frac{\text{利益}}{\text{売上高}} \times \frac{\text{売上高}}{\text{在庫}}$$



食品メーカー

- ・ 組（製造品目）別、工程別の総合原価計算
- ・ 標準原価との比較、差異分析を実施
- ・ Excelのしくみをシステム化

電気機器メーカー

- ・ 組（製造品目）別の総合原価計算
- ・ 専用設備費（金型費など）の扱いを改善
- ・ ERPを補完するしくみとして構築

電子部品メーカー

- ・ BOMからの積上原価を計算
- ・ 原価試算（シミュレーション）を実施

飲料メーカー

- ・ 組（製造品目）別、工程別の総合原価計算
- ・ 毎月、期首月から当月までの原価を再計算
- ・ ERPのリプレイスに際し、原価計算領域に適用

機械装置メーカー

- ・ オーダー（ロット）別の個別原価計算
- ・ 予定原価に対する実績原価の進捗管理を行う
- ・ 生産管理+Excelのしくみをシステム化

自動車部品メーカー

- ・ 設備別、製造品目別の総合原価計算
- ・ 日報データ管理のしくみを組み込む

その他、**医療機器、ガラス産業、金属製品、車メーカー**などの事例があります。

- ☐ ProSee の概要
- ☐ なぜ、必要なのか
- ☐ ProSee の機能、事例
- ☐ システム導入の勘所

- 1. 最適な製品とベンダーを選定すること**
- 2. 新システムを活用できる人材を育成すること**

製品選定は・・・

どのような思想を
盛り込み製品を開発
したのか？

RFP

進化を促す
原価管理とは？

	ProSee	製品A	製品B	製品C
コンセプト				
教育				
機能				
導入実績				
価格				



無料
オンライン
セミナー

原価のしくみを**実体験**する講座



工業簿記の勉強のようなセミナーではありません。

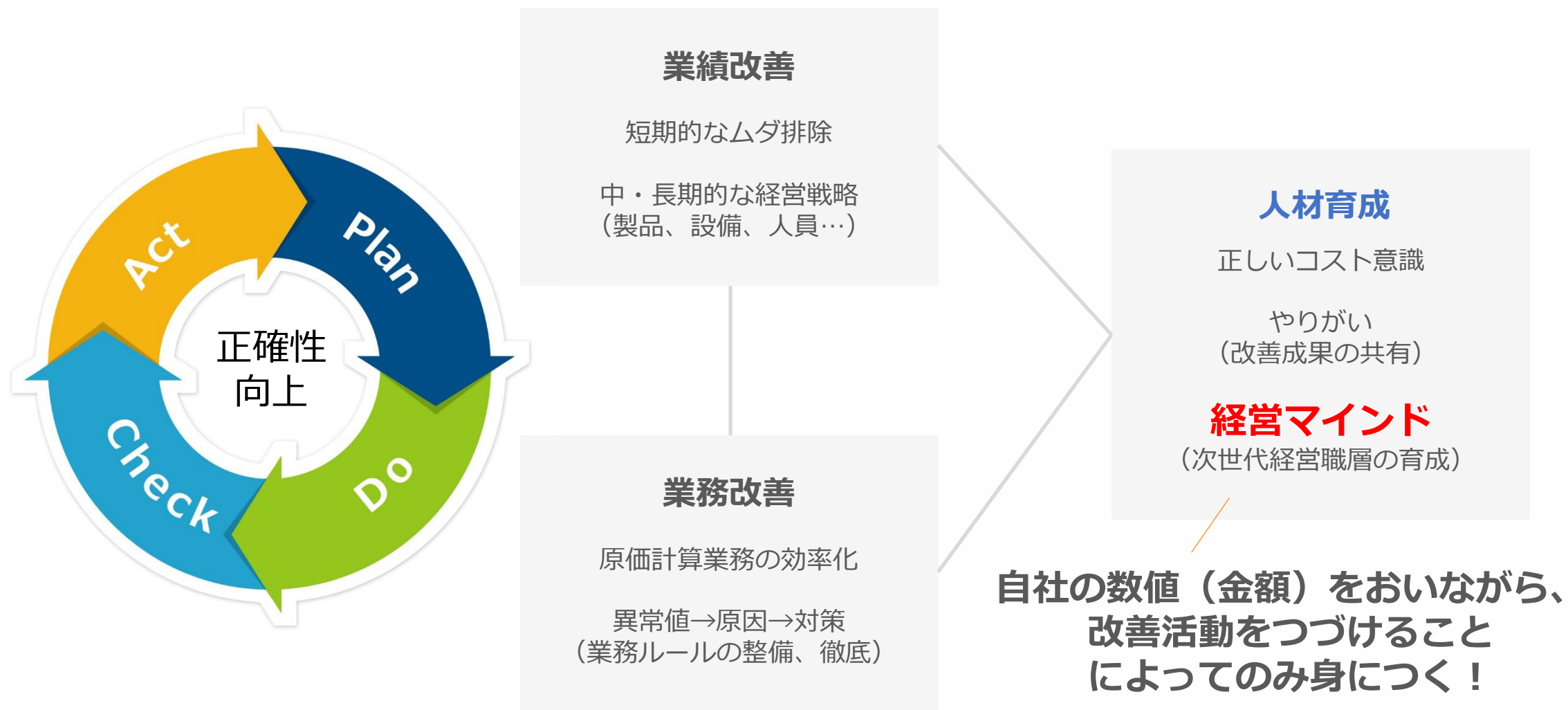
原価システムの専門会社ならではの**実践ノウハウ**をご提供します！

新感覚

原価情報はなぜ必要なのか？
どうやって作成、活用するのか？

Excel版の原価のしくみ体験ツール
でよく分かる！

毎月第3金曜日に開催しています。 ※祝日の場合はその前日に開催
毎回同じ内容です。ご都合の良い日にご参加ください。



詳しい説明を申しつけください。

【本件に関するお問い合わせは下記まで】

ソフトウェア株式会社

〒464-0075 名古屋市千種区内山三丁目18番10号 千種ステーションビル802号室
Tel : 052-439-6758 Fax : 052-439-6759 担当 三井 江利子